

平成25年度 農林水産省科学技術 関係予算(概算要求)について

平成24年9月12日

農林水産省

1 農林水産研究における課題とその課題解決に向けた主な取組

検討課題

グリーンイノベーション

- 農山漁村における再生可能エネルギーの利用拡大や気候変動に対応した循環型食料生産の推進

ライフイノベーション

- 農林水産物を活用した新たな医療用素材の供給

震災からの復興・再生

- 被災地域の基幹産業である農林水産業の復興・再生の促進

農林漁業の成長産業化

- 6次産業化による新たな需要創出や生産の大幅な低コスト化による農林漁業の成長産業化

主な取組

農山漁村の資源を活用した再生可能エネルギーの導入促進のための技術開発

- 農山漁村に豊富な草本、木質、微細藻類からバイオ燃料等を低コストに製造する技術を開発
〈経済産業省、文部科学省と連携〉
- 農地地中熱などの未利用な地域の熱エネルギーを施設園芸等において効率的に利用するための実証研究を実施〈特別重点要求〉

気候変動に対応した循環型食料生産の確立のための技術開発

- 温暖化に適応した農畜産物の生産安定技術、温室効果ガスの吸収機能向上技術等を開発
- 赤潮の発生予測・抑制技術、持続的な養殖技術、沿岸生態系の修復技術を開発

農林水産物を活用した新たな医療用素材等の開発

- スギ花粉症治療米の実用化、カイコなど農林水産物を活用した新たな医療用素材等を開発

先端技術の活用による農林水産業の復興・再生

- 被災地域を新たな食料生産地域として再生するための先端的な農林水産技術を駆使した大規模実証研究を実施
- 高濃度汚染地域の農地除染技術、再汚染防止に向けた放射性物質の動態予測技術を開発
〈環境省と連携〉

新たな需要の創出や農業の自動化等による低コスト化のための革新的な技術開発

- 農林水産物の新たな需要を創出するため、農林水産物の機能性成分に関する科学的エビデンスの獲得や疫学調査に基づく、年齢・性別・健康状況等に応じた摂取条件を解明
- 国産農産物生産の大幅な低コスト化を促進するため、加工適性・収量性の高い品種を育成するとともに、トラクター等のロボット化や植物工場におけるLED照明を利用した高度環境制御技術を開発
- 新需要創出や農業生産の大幅な低コスト化に必要な画期的な新品種の早期の育成を可能とするため、ゲノム情報を活用した新たな育種技術を開発
- 産学の研究機関の独創的な発想による成長産業化に必要な技術開発を基礎段階から実用化段階まで継ぎ目なく競争的研究資金により支援